

2023年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高、営業利益、経常利益ともに増収増益。

		(%表示は対前年同四半期増減率)
◇売上高	12,792 百万円	14.1 %
◇営業利益	1,275 百万円	38.4 %
◇経常利益	1,301 百万円	36.8 %
◇親会社株主に帰属する四半期純利益	866 百万円	30.8 %

損益の状況						
(単位: 百万円)	2023/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期	前年同期比	2023/3期 通期		
			増減率(%)	業績予想	進捗率(%)	
売上高	12,792	11,207	1,585	14.1	72,000	17.8
売上総利益	3,477	2,995	481	16.1	-	-
販売費及び一般管理費	△ 2,202	△ 2,074	△ 128	6.2	-	-
営業利益	1,275	921	353	38.4	12,750	10.0
営業外収益	29	31	△ 1	△ 4.9	-	-
営業外費用	△ 3	△ 1	△ 1	155.1	-	-
経常利益	1,301	951	350	36.8	12,800	10.2
特別利益	-	0	△ 0	△ 100.0	-	-
特別損失	△ 0	△ 1	1	△ 98.7	-	-
税金等調整前四半期純利益	1,301	950	351	36.9	-	-
法人税等	△ 434	△ 290	△ 144	49.6	-	-
四半期純利益	867	660	206	31.3	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	866	661	204	30.8	8,600	10.1

■売上高
売上高は、127億9千2百万円となり、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ（VDI）環境の構築やゼロトラストネットワーク時代に沿ったセキュリティソリューションに加え、3K（スリーケー）※1を中心としたサービスビジネスの更なる拡販を図ったことで、前年同期比15億8千5百万円（前年同期比 14.1%増）の増収。

■利益
営業利益は、12億7千5百万円となり、前年同期比3億5千3百万円（前年同期比 38.4%増）の増益。経常利益は、13億1百万円となり、前年同期比3億5千万円（前年同期比 36.8%増）の増益。親会社株主に帰属する四半期純利益は、8億6千6百万円となり、前年同期比2億4百万円（前年同期比 30.8%増）の増益。

※1 3K（スリーケー）：「KEL Briefing Center（KBC）」、「KEL Custom Cloud（KCC）」、「KEL Managed Service（KMS）」から成るサービスビジネス群

1株当たり四半期純利益 (円)	30.27	23.14	7.13	30.8
-----------------	-------	-------	------	------

セグメント情報						
(単位: 百万円)	売上高			セグメント利益		
	2023/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期	前年同期比	2023/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期	前年同期比
システム事業	8,043	6,544	1,499	314	53	261
サービス・サポート事業	4,827	4,752	75	920	832	87
計	12,871	11,296	1,574	1,235	886	349
その他（含む調整額）	△ 78	△ 89	11	39	35	4
合計	12,792	11,207	1,585	1,275	921	353

■システム事業
サービス業や官公庁向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことなどにより、前年同期比14億9千9百万円の増収。

■サービス・サポート事業
製造業向けのクラウドサービス関連の売上が増加したことなどにより、前年同期比7千5百万円の増収。

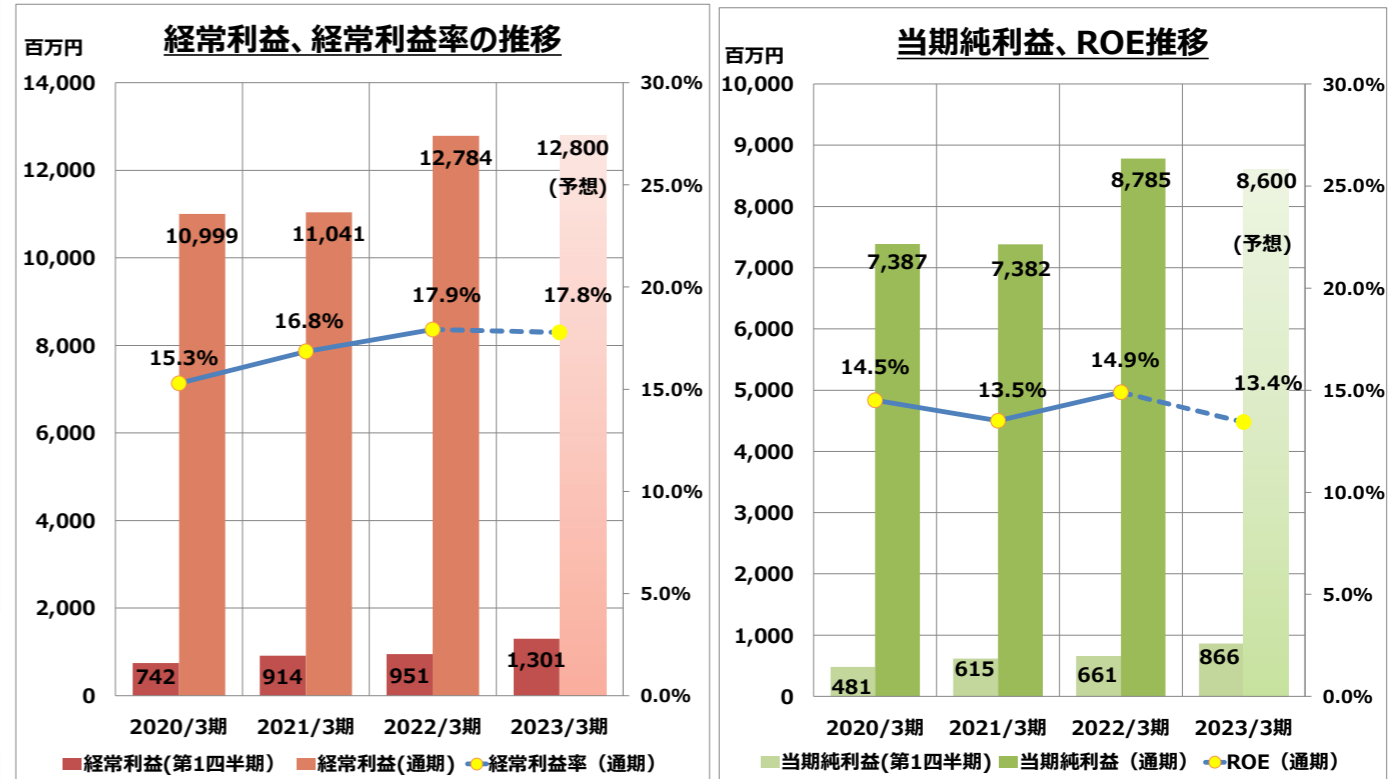
資産・負債及び純資産の状況				
(単位: 百万円)	2022/6末	2022/3末	前期末比	増減率(%)
総資産	75,887	82,446	△ 6,559	△ 8.0
流動資産	69,025	75,031	△ 6,006	△ 8.0
固定資産	6,862	7,415	△ 552	△ 7.5
負債	15,726	20,518	△ 4,791	△ 23.4
流動負債	13,133	17,966	△ 4,833	△ 26.9
固定負債	2,592	2,551	41	1.6
純資産	60,161	61,928	△ 1,767	△ 2.9
自己資本 (注1)	60,114	61,885	△ 1,770	△ 2.9
自己資本比率 (注2)	79.2%	75.1%	4.1pt改善	-

■資産
流動資産は、受取手形及び売掛金が81億6千6百万円減少したことなどにより、前期末比60億6百万円（前期末比 8.0%減）の減少。固定資産は、投資有価証券が4億6千4百万円減少したことなどにより、前期末比5億5千2百万円（前期末比 7.5%減）の減少。

■負債
流動負債は、未払法人税等が25億2千3百万円減少したことなどにより、前期末比48億3千3百万円（前期末比 26.9%減）の減少。固定負債は、その他の固定負債が2千6百万円増加したことなどにより、前期末比4千1百万円（前期末比1.6%増）の増加。

■純資産
純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益8億6千6百万円の計上による増加と、配当金22億8千9百万円の支払いによる減少などがあり、前期末比17億6千7百万円（前期末比 2.9%減）の減少。なお、自己資本比率は79.2%となり、前期末比4.1ptの改善。

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産



配当の状況				
	2023/3期	2022/3期	2021/3期	2020/3期
中間配当	75 円 (予想)	75 円	65 円	65 円
期末配当	80 円 (予想)	80 円	70 円	70 円
年間配当	155 円 (予想)	155 円	135 円	135 円
自己資本 (百万円)	-	61,885	56,361	52,863
配当性向 (%)	51.6 (予想)	50.5	52.3	52.3

*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。